

○愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科規程

（趣旨）

第1条 この規程は、愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科（以下「研究科」という。）が愛知淑徳大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第1条に則り、本項第1号の目的を達成するため、教育課程、授業、研究指導、成績評価等及び運営について、大学院学則に定めるもののほか必要な事項を定める。

（1）ビジネス専攻博士前期課程は、企業等の実社会で活躍しうる問題解決能力を備えたビジネスパーソン、高度に専門的な職業人としての資格取得者、あるいは博士後期課程への進学者等となりうる人材を育成するための教育研究を行うことを目的とする。この目的に基づき、3つの専門領域「マーケティング&マネジメント」「アカウンティング」「グローバルエコノミー」を置くとともに、2つの修了要件「専門的職業人コース」「研究者養成コース」を設ける。

（2）ビジネス専攻博士後期課程は、ビジネスの各領域に関わる、学問の発展・向上に寄与できる研究者もしくは特に高度な専門的知識を有する職業人を育成するための教育研究を行うことを目的とする。

2 この規程に定めるもののほか、研究科の教育課程等に関し必要な事項は、研究科委員会の定めるところによる。

（研究科委員会）

第2条 研究科委員会は研究科長が招集し、その議長となる。

2 研究科長に事故あるときは、あらかじめ研究科委員会において、研究科長が指名した委員が議長の職務を行う。

3 研究科委員会は、委員総数（海外出張中または休職中の者を除く。）の過半数の出席がなければ開くことができない。

4 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（運営委員会）

第3条 研究科に運営委員会を置く。

2 運営委員会は、研究科長及び研究科長の指名する者により組織する。

3 運営委員会は、研究科における教育、研究及び運営に関する事項を審議し、必要に応じて研究科委員会に提出する議案を作成する。

(授業科目、単位数及び履修方法並びに研究指導)

第4条 研究科における授業科目とその単位数及び履修方法並びに研究指導は、別表のとおりとする。

(研究指導教員等)

第5条 入学又は進学を許可された者には、研究指導教員を定める。

(研究計画等の提出)

第6条 入学又は進学を許可された者は、研究指導教員の指導を受けて研究題目を含む研究計画を作成し、指定の期間内に研究科長に提出し、研究科委員会の承認を得るものとする。

(博士論文の中間報告)

第7条 博士後期課程に入学又は進学を許可された者は、指定の期間内に博士論文中間報告を行う。

(博士論文提出の申請)

第8条 博士論文を提出する予定の者は、当該年度の研究計画の提出の際に博士論文提出申請を行う。

(研究指導実施報告書)

第9条 博士後期課程に在籍する学生の研究指導の実績については、研究指導教員が半期ごとに研究指導実施報告書を作成し、指定の期間内に研究科長に報告するものとする。

(既修得単位の認定)

第10条 学生が研究科に入学する前に本大学院において修得した単位については、博士前期課程修了の要件となる単位として認定することができる。

2 学生が研究科に入学する前に他の大学院において修得した単位については、10単位を超えない範囲で博士前期課程修了の要件となる単位として認定することができる。

3 前2項による単位の認定方法については、研究科委員会の定めるところによる。

(他の研究科の授業科目の履修)

第11条 学生が他の研究科において授業科目を履修し修得した単位については、10単位を超えない範囲で博士前期課程修了の要件となる単位として認定することができる。

2 前項による単位の認定方法については、研究科委員会の定めるところによる。

（他の大学院の授業科目の履修）

- 第12条** 学生が他の大学院で授業科目を履修し修得した単位については、10単位を超えない範囲で博士前期課程修了の要件となる単位として認定することができる。
- 2 前項による単位の認定方法については、研究科委員会の定めるところによる。

（みなし認定単位数の上限）

- 第13条** 第9条第1項及び第10条第1項の規定により研究科において修得したものと認定できる単位数は、合わせて10単位を超えないものとする。

（学部の授業科目の履修）

- 第14条** 学生は、研究指導教員の承認を得て、学部の授業科目を履修することができる。ただし、これにより修得した単位については、課程修了の要件単位には含まないものとする。

（他の大学院又は研究所等における研究指導）

- 第15条** 学生が他の大学院又は研究所等において受けた研究指導の認定については、研究科委員会の定めるところによる。

（留学）

- 第16条** 第11条及び第15条の規定は、学生が外国の大学院に留学する場合に準用する。

（改廃）

- 第17条** この規程の改廃は、研究科委員会の議を経た研究科長の上申により、学長が行う。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この規程は、平成18年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の第8条第2項は平成18年度以降に入学する者から適用し、平成17年度までに入学した者については、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成20年度以前に入学したビジネス研究科博士後期課程の学生については、なお従前の例による。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年11月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

(施行期間)

1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の第1条の第1項については、平成30年度以降入学者から適用し、平成29年度までに入学した者については、なお従前の例による。

別表

ビジネス研究科 ビジネス専攻

【平成30年度入学者】

	学 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考	
博 士 前期課程	<基礎科目>				
	ビジネススタディベーシック	2			
	<専門科目>				
	(マーケティング&マネジメント)				
	マーケティング戦略特講 I		2		
	マーケティング戦略特講 II		2		
	サービスマーケティング特講 I		2		
	サービスマーケティング特講 II		2		
	経営戦略特講 I		2		
	経営戦略特講 II		2		
	ビジネスモデル特講 I		2		
	ビジネスモデル特講 II		2		
	リスクマネジメント特講 I		2		
	リスクマネジメント特講 II		2		
	ものづくり経営特講 I		2		
	ものづくり経営特講 II		2		
	人的資源管理特講		2		
	マーケティング&マネジメント演習 A I		2		
	マーケティング&マネジメント演習 A II		2		
	マーケティング&マネジメント演習 A III		2		
	マーケティング&マネジメント演習 A IV		2		
	マーケティング&マネジメント演習 B I		2		
	マーケティング&マネジメント演習 B II		2		
	マーケティング&マネジメント演習 B III		2		
	マーケティング&マネジメント演習 B IV		2		
	マーケティング&マネジメント演習 C I		2		
	マーケティング&マネジメント演習 C II		2		
	マーケティング&マネジメント演習 C III		2		
	マーケティング&マネジメント演習 C IV		2		
	(アカウンティング)				
	財務会計特講 I		2		
	財務会計特講 II		2		
	財務諸表分析特講 I		2		
	財務諸表分析特講 II		2		
	国際会計特講 I		2		
	国際会計特講 II		2		
	原価計算特講 I		2		
	原価計算特講 II		2		
	管理会計特講 I		2		
	管理会計特講 II		2		
監査論特講 I		2			
監査論特講 II		2			
租税法特講 I		2			

租税法特講 II		2	
アカウンティング演習 A I		2	
アカウンティング演習 A II		2	
アカウンティング演習 A III		2	
アカウンティング演習 A IV		2	
アカウンティング演習 B I		2	
アカウンティング演習 B II		2	
アカウンティング演習 B III		2	
アカウンティング演習 B IV		2	
アカウンティング演習 C I		2	
アカウンティング演習 C II		2	
アカウンティング演習 C III		2	
アカウンティング演習 C IV		2	
(グローバルエコノミー)			
アジアビジネス特講 I		2	
アジアビジネス特講 II		2	
コーポレートファイナンス特講 I		2	
コーポレートファイナンス特講 II		2	
国際ビジネス特講 I		2	
国際ビジネス特講 II		2	
グローバルエコノミー演習 A I		2	
グローバルエコノミー演習 A II		2	
グローバルエコノミー演習 A III		2	
グローバルエコノミー演習 A IV		2	
グローバルエコノミー演習 B I		2	
グローバルエコノミー演習 B II		2	
グローバルエコノミー演習 B III		2	
グローバルエコノミー演習 B IV		2	
グローバルエコノミー演習 C I		2	
グローバルエコノミー演習 C II		2	
グローバルエコノミー演習 C III		2	
グローバルエコノミー演習 C IV		2	
<実践科目>			
(グローバルビジネススキル)			
ビジネスクラシックスリーディング		2	研究者養成コースは2単位以上 選択必修、専門的職業人コース は4単位以上選択必修
ビジネスジャーナルリーディング		2	
ビジネスプレゼンテーション		2	
(プラクティカルビジネススキル)			
ビジネスプランニング I		2	研究者養成コースは2単位以上 選択必修、専門的職業人コース は4単位以上選択必修
ビジネスプランニング II		2	
フィールドワーク		2	
クリティカルシンキング		2	
合 計	2	152	

修了要件

【専門的職業人コース】

- (1) 修得すべき単位
研究科で定める34単位以上（指導教員の演習8単位を含める）を修得しなければならない。
- (2) 課題研究レポート
課題研究レポートの審査に合格しなければならない。
- (3) 学位試験
課題研究レポートについての学位試験に合格しなければならない

【研究者養成コース】

- (1) 修得すべき単位
研究科で定める30単位以上（指導教員の演習8単位を含める）を修得しなければならない。
- (2) 学位論文
修士の学位論文（以下「修士論文」という）の審査に合格しなければならない。
- (3) 学位試験
修士論文についての学位試験に合格しなければならない。

別表

ビジネス研究科 ビジネス専攻

【平成27～29年度年度入学者】

	学 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	備 考	
博 士 前期課程	<ストラテジックマネジメント>			<修了要件> 授業科目の中から計30単位以上(指導教員の演習8単位を含む)を修得し、修士論文の審査および試験に合格すること	
	マーケティング戦略特講		2		
	チャネル戦略特講		2		
	経営戦略特講		2		
	ものづくり戦略特講		2		
	経営財務特講Ⅰ		2		
	経営財務特講Ⅱ		2		
	金融システム特講Ⅰ		2		
	金融システム特講Ⅱ		2		
	国際ビジネス特講Ⅰ		2		
	国際ビジネス特講Ⅱ		2		
	人材資源管理特講		2		
	人的資源管理特講		2		
	<アジアビジネス>				
	アジア経済特講Ⅰ		2		
	アジア経済特講Ⅱ		2		
	アジア経済特講Ⅲ		2		
	アジア経済特講Ⅳ		2		
	現代ビジネス特講Ⅰ		2		
	現代ビジネス特講Ⅱ		2		
	<ストラテジックICT>				
	経営情報システム特講Ⅰ		2		
	経営情報システム特講Ⅱ		2		
	情報社会と倫理特講Ⅰ		2		
	情報社会と倫理特講Ⅱ		2		
	プロジェクトマネジメント特講Ⅰ		2		
	プロジェクトマネジメント特講Ⅱ		2		
	リスクマネジメント特講Ⅰ		2		
	リスクマネジメント特講Ⅱ		2		
	プログラミング特講Ⅰ		2		
	プログラミング特講Ⅱ		2		
	プログラミング特講Ⅲ		2		
	プログラミング特講Ⅳ		2		
	プログラミング特講Ⅴ		2		
	プログラミング特講Ⅵ		2		
	<アカウンティング>				
	財務会計特講Ⅰ		2		
	財務会計特講Ⅱ		2		
	財務諸表分析特講Ⅰ		2		
	財務諸表分析特講Ⅱ		2		
国際会計特講Ⅰ		2			
国際会計特講Ⅱ		2			
原価計算特講Ⅰ		2			

原価計算特講Ⅱ		2	
管理会計特講Ⅰ		2	
管理会計特講Ⅱ		2	
監査論特講Ⅰ		2	
監査論特講Ⅱ		2	
租税法特講Ⅰ		2	
租税法特講Ⅱ		2	
<コース共通>			
演習Ⅰ	2		
演習Ⅱ	2		
演習Ⅲ	2		
演習Ⅳ	2		
合 計	8	90	

別表

ビジネス研究科 ビジネス専攻

【平成29年度以降入学者】

学 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	備 考
博 士 後期課程	特別演習 A-I		2	<修了要件> 授業科目の中から指導教員 (副指導教員を除く)の特別 演習を12単位以上修得し、 必要な研究指導を受けたう えで、博士論文の審査および 試験に合格すること
	特別演習 A-II		2	
	特別演習 A-III		2	
	特別演習 A-IV		2	
	特別演習 A-V		2	
	特別演習 A-VI		2	
	特別演習 B-I		2	
	特別演習 B-II		2	
	特別演習 B-III		2	
	特別演習 B-IV		2	
	特別演習 B-V		2	
	特別演習 B-VI		2	
	特別演習 C-I		2	
	特別演習 C-II		2	
	特別演習 C-III		2	
	特別演習 C-IV		2	
	特別演習 C-V		2	
	特別演習 C-VI		2	
	特別演習 D-I		2	
	特別演習 D-II		2	
	特別演習 D-III		2	
	特別演習 D-IV		2	
	特別演習 D-V		2	
	特別演習 D-VI		2	
	特別演習 E-I		2	
	特別演習 E-II		2	
	特別演習 E-III		2	
	特別演習 E-IV		2	
	特別演習 E-V		2	
	特別演習 E-VI		2	
	特別演習 F-I		2	
	特別演習 F-II		2	
	特別演習 F-III		2	
	特別演習 F-IV		2	
特別演習 F-V		2		
特別演習 F-VI		2		
特別演習 G-I		2		
特別演習 G-II		2		
特別演習 G-III		2		
特別演習 G-IV		2		
特別演習 G-V		2		
特別演習 G-VI		2		
特別演習 H-I		2		

特別演習 H-II	2
特別演習 H-III	2
特別演習 H-IV	2
特別演習 H-V	2
特別演習 H-VI	2
特別演習 I-I	2
特別演習 I-II	2
特別演習 I-III	2
特別演習 I-IV	2
特別演習 I-V	2
特別演習 I-VI	2
合 計	108

別表

ビジネス研究科 ビジネス専攻 博士後期課程 研究指導 【平成27・28年度入学者】

研究指導教員	研究指導分野・専門分野
浅井 敬一 朗	技術・生産経営
石川 雅之	財務会計
石坂 綾子	国際経済
上原 衛	経営品質
大塚 英揮	マーケティング
真田 幸光	地域経済
三浦 克人	管理会計

< 修了要件 >

博士後期課程に3年以上在学し、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査および学位試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた場合、博士前期課程、修士課程又は専門職学位課程を修了した者は、その在学期間を含み3年以上在学すれば、修了を認定することができる。